

# 金魚を飼えなげない

お笑いタレントの欽ちゃんは、「人生には光と影があり、常にバランスを保つように働くこと」を知っていた。特に家族という単位でバランスをとることもタライようです。例えば自分が光が当たる局面がタライと、家族の誰かが影となり、バランスを取りはじめる（病気になる、障害者になる）※多くの有名人の家庭に病人がタライも事実です。そのことを知っていた欽ちゃんは、大きな番組の出演依頼が来ると、ペットをたくさん飼ったそうです。鳥、犬、猫と金魚。そしてペットたちは家族同様に愛情を注いだそうです。案の定、欽ちゃんの番組が始まり、欽ちゃんに光が当たると、ペットはバタバタと死んだそうです。こうやって家族を守ったそうです。我家でもこの夏、家族全員が冬木を旅へと出発の朝（私と妻は出張、子供は合宿）、大切にしていた金魚が死にました。思わぬ「身代わりになってくれたんやーありがとう」と感謝しました。ちょっと変なお話でしたがこの法則を知っているといろいろと救われます。是非、光が当たる前に金魚を飼いましょう。

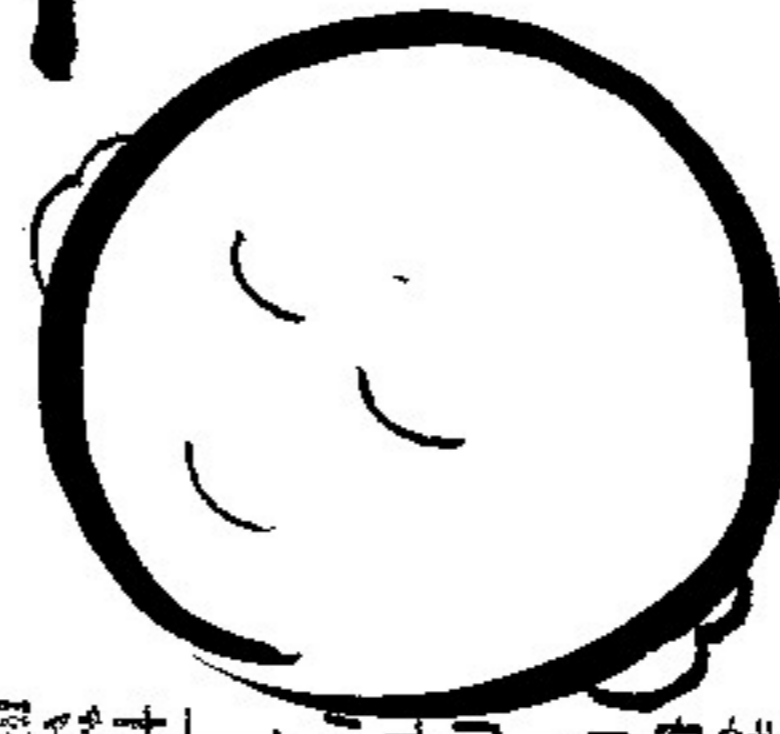
使える  
 介護保険の資料を送って下さい。  
 お電話 076-222-1258  
 Fax 076-222-1251 (24時間OK)  
 このままFAXして下さい (この用紙のままでOKです)  
 お名前

# おじいさん たどり

Vol.39 2006.12月

いつも読んで頂き  
ありがとうございます

鳥越介順



（同じように保険を選びましょうオフィス鳥越）

# びい寿命

今、平均寿命は男77歳、女84歳ですが明治時代はなんと40代なのです。明治20年の簡易生命表を見ると平均寿命が男42歳、女44代なのです。40代と言えは今のからの歳である……びいりです。長生きできる時代に生まれたことはツイています。幸せです。感謝します。

# びいり介護

介護の勉強をしていて発見したのですがなんと介護認定を受けている人の70%が女性だったんです。長生きできる時代ですが介護状態で長生きしている人もタライようです。\*ご心配な方へ 11月に発売された介護保険で使える!! 商品がございます。興味のある方は資料を送りますのでご連絡下さい。

# 脳の研究シリーズ④

～否定語は使わない～

脳の構造を知っていると役に立つことがタライなのでこのシリーズを続けています。

脳は否定語を理解しにくいようです。

例えば「ピンクの像を想像しないで下さい」と言うとあなたの頭の中にはもうピンクの像が浮かんでいるはず。セラピーの世界でも「緊張しないで」と言うと緊張をイメージしてしまい緊張がひどくなるので「リラックスする」という言葉を使うようです。

ズカズカともにも「走っちゃダメ」→「ゆくり歩こうネ」この方が効果があるといいます。

先日、スペシャルオリンピックス（知的発達障害の方々のオリンピック）の熊本大会にお世話に行きたときのホウレンソウ用のマニュアルにも、選手への声かけについて「とっちへ行かないで」と否定語で声をかけずに具体的に「今はイスに座って待ちましょう」と声をかけて下さい。と書いてありました。普段、何気なく使っている言葉も使い方があることに気がさせられました。

どう考えるとこんな言葉は絶対に使えない悪魔ことば

- ・自殺しないで、死ななくて
- ・負けないで、失敗しないで

